

◎あとがき

4月、年度が変わり新しいメンバーを迎えて早々の日本列島を春の嵐が襲いました。首都圏では交通機関がマヒし、暴風雨が吹き荒れましたが、職場から早めの帰宅指示が出て、多数の帰宅困難者を出した「3.11」の教訓が生かされたそうです。4月後半から5月にかけて日本海や北日本周辺海域で温帯低気圧が急速に発達し、台風並みの気象現象を“メイストーム”というそうです。爆弾なみの突風でしたが、これも地球規模の異常現象の影響でしょうか？

今月号の“病気のはなし”は、「狭心症・心筋梗塞」です。病因・病態・検査と治療について詳しく述べられていますが、病気を知ることは必ず検査に役立つことでしょう。

“技術講座”では、腸管寄生原虫類の遺伝子検査法について紹介されています。赤痢アメーバ症やクリプトスポリジウム症、ジアルジア症は5類感染症に分類され届出対象疾患になります。それだけに検査担当としては責任が重大です。寄生虫症はオシストや虫卵を検出すれば確定診断がつきますが、判定しにくい場合もあります。こんなとき、免疫法によるイムノクロマト法があることはご存知の方も多いと思いますが、今や遺伝子検査を行う時代になってきたのですね。遺伝子検査といえば“TOPICS”ではC型肝炎に対する治療効果と関連があるIL28B遺伝子検査の意義など最先端の話題が掲載されています。

みなさん、R-CPC“検査値を読むトレーニング”に挑戦していただいていますか？ 今回で6回目になります。腎機能障害の患者データでした。担当している検査を行い、結果を出すだけでなく生化学・血液・尿検査データをすべてつぎ合わせて検査値を読むトレーニングが必要です。なぜこのようなデータが出てくるのか、くわしく解説されていてファイリングしておきたいコーナーです。

『検査と技術』の編集会議でも読者のニーズにお応えできるよう努力しています。エコーの画像や顕微鏡写真を多く掲載し、少しでもわかりやすい雑誌にしていきたいと考えていますので、お手元に置きご活用ください。

(伊瀬恵子)

◎7月号予告 第40巻7号(2012年7月号)

病気のはなし

子宮内膜症 ————— 片淵秀隆, 他

技術講座

生理：されど胆嚢—描出法とピットフォール — 上牧 隆

生理：されど胆嚢—超音波画像と病理所見 — 長川達哉

生理：シリーズ 骨と関節の超音波検査・1 整形外科

領域の超音波検査を理解するために — 石崎一穂

疾患と検査値の推移

多発性筋炎 ————— 門間一成, 他

オピニオン

認定一般検査技師制度の必要性 ————— 嶋田 勇

ワンポイントアドバイス

Churg-Strauss 症候群の1症例 ————— 山崎直樹, 他

Laboratory Practice

微生物：東日本大震災と呼吸器感染症 ————— 高橋 洋

管理運営：臨床検査室のコスト分析 ————— 瀬戸山友一

生理：呼吸機能検査の内部精度管理 ————— 松原真実

微生物：G群溶血レンサ球菌感染症 ————— 小栗豊子

移植医療：移植医療と検査⑩

脳死移植のための神経生理学的検査 ————— 久保田稔

臨床医からの質問に答える

アルブミン製剤の適正使用における投与のトリガー

ポイントとは？ ————— 河野武弘

検査値を読むトレーニング 信州大学 R-CPC

第7回 7病日からINHの内服を開始した40代男性

————— 本田孝行, 他

今月の表紙/ラボクイズ/臨床検査のピットフォール/
トピックス/けんさ外国語会話/COFFEE BREAK/他

◎ラボクイズ当選者

第40巻4号(2012年4月号)

篠田智美(岐阜市)/田丸盛夫(川口市)/阿部有香里(別府市)/安江智美(羽曳野市)/山口剛(木更津市)/千野秀教(東京都文京区)/宮崎恵(大分市)

◎編集委員

菅野 治重
(編集主幹)
伊瀬 恵子
曾根 伸治
高木 康
種村 正
手島 伸一
矢富 裕
(五十音順)

検査と技術

2012年6月1日発行(毎月1日発行)
定価 1,575円(本体1,500円+税5%)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

☎113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713
ファクシミリ (03)3815-7802/(03)3815-7982
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通 (03)3817-5659
振替口座 00170-9-96693
印刷 ㈱アイワード (011)241-9341
広告取扱 ㈱東 広 社 (03)3409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は㈱医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(㈱)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(㈱)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)はhttp://www.igaku-shoin.co.jpです。

(担当 山本・井上・能藤)